

みんなで力合わせ安倍首相がねらう改憲発議をやめさせよう 安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名にご協力ください

「安倍9条改憲NO！全国市民アクション」と総がかり実行委員会が7日、東京都内で「戦争を止めよう！安倍9条改憲NO！新春の集い」を開き主催者あいさつで、「改憲発議をさせないために、署名をどれだけ早く集めるかが重要、力を合わせましょう」とよびかけました。

集会には、日本共産党の小池晃書記局長、立憲民主党の福山哲郎幹事長、自由党の青木愛参議院議員が参加し、小池晃書記局長は、「9条改憲の発議を許さない一点で力を合わせる1年にしましょう」と訴えました。

改憲発議をさせないために、「安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名」（3000万署名）にご協力ください。



武道場建設のための基本設計と実施設計に4, 873万円

旧利根東小学校で建設がすすめられていた、利根小学校の新校舎が完成し、9日の始業式から新校舎での学校生活がスタートしました。



利根小学校は、旧利根東小学校、旧利根西小学校、旧平川小学校が統合され、2016年4月に誕生し、新校舎が完成するまで旧利根西小学校が使われていました。

新校舎は、普通教室8室、音楽室や理科室など特別教室は5室です。

沼田市で589人が大人の仲間入り

今年の成人式は7日、ホテル・ベラヴィータで開かれ、男性258人、女性233人の491人が出席しました。

今年の成人式の該当者は、男性314人、女性275人の589人で、昨年より3人増えました。

市長のあいさつの後、新成人代表5人が誓いの言葉をのべました。

実行委員会が作成した、DVDも上映されました。



火災・災害から市民の命と財産を守る決意新たに

沼田市消防団出初式が7日開かれ、沼田小学校屋内運動場で開かれた式典では、市長のあいさつ、団長訓辞、火災発生時の協力者の表彰などがおこなわれました。



式典終了後には、団員、車両の市内パレードがおこなわれました。

出初式には、410人の団員が参加し、火災などから市民の命を守る決意を新たにしました。

2018年1月14日

NO. 553

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料

こんにちは 大東のぶゆき です

こんにちは。安倍首相は年頭所感で、改憲について「実行の1年」にしたいとのべたのにつづき、元日付の「産経」座談会では、自民党内の議論の加速に「期待」を表明し、4日の年頭会見では「今年こそ、憲法のあるべき姿を国民にしっかりと提示し、議論を深めていく」と主張するなど改憲発議をすすめる発言が相次いでいます。

安倍首相は、年頭会見で「国民主権、基本的人権の尊重、平和主義の基本理念は変わることはありません」とのべましたが、「変わることがない」というなら、そもそも憲法を変える必要はまったくありません。



安倍首相がすすめてきた政治は、憲法にそって政治をおこなうという立憲主義を乱暴に破壊する政治で、こんな中で憲法に自衛隊を書き込み「合憲化」すれば、「国民主権」も「平和主義」も言葉だけとなり、「戦争する国」に突き進んでしまい、改憲発議を食い止めることがますます重要です。

続ぶらり散歩 めまた道 白沢町あれこれ 特別編その五 高平の宿割

高平の人たちは宿割り以前は、船久保、根岸、堂改戸、元屋敷、滝沢などの雨乞山麓に住んでいました。

四代城主の真田信政が、馬喰町、栄町、原町などの町割につづいて慶安2年（1649）に白沢用水と道路を並行させ、高平の宿割をおこない、他からの移住も奨励されました。

今も高平の三本辻には、慶安2年と彫られた宿割を記念する庚申塔があります。

高平と同じ時期に川場村の生品、湯原の宿割もおこなわれ、信政は水利事業や町割、宿割など開発事業を積極的におこないました。

三騎石

源義経たち3人が奥州の藤原氏をたより落ちのびる途中、数坂峠にさしかかった時に追手が迫り、峠の中ほどにある大きな石の陰に3人は身をかくし、無事に奥州に落ちのびることができました。

3人がかくれたこの石は、三騎石とよばれています。

